

豊かな地球という星に生まれたすべての生命の共生。
かけがえない生命を得たことに対する感謝と、互いを思いやり敬う心を育てるための民族の祝祭。

世界民族祭

+

前夜祭 和歌山再上陸!!

特設プロジェクターでライブする新しいアート
デジタル掛け軸
D-K LIVE

DIGITAL-KAKEJIKU 2010

平成22年度
地域・ひと・まちづくり
補助事業
(和歌山県)

ま く に
in 真国 《紀美野町》

2010年
11月6日・7日

■会場：りら創造芸術高等専修学校

★11月6日(土)13:00より「高野西街道 伝統芸能まつりin紀美野町」も
真国丹生神社にて開催。

この祭典は、和歌山県紀美野町真国(まくに)に、世界の民族が集まり、
芸術、音楽、舞踊、食などを通して、異文化間、世代間の交流を図り、
お互いの民族への理解を深めることと、主催する側の日本人としての
アイデンティティを再確認することを目的とします。

祭典によって多くの人をまちに迎えることにより、人口の減少により寂
しくなった地域に活気を生み出し、地域活性化のひとつのモデルとな
ることを目的とします。

未来を担う子供たちが祭典に参加することで、各民族の相互理解で争
いのない平和な世界を築くこと、また共に力を合わせて何かを創り上
げていく大切さを学び、子供たち自らが地球を守り、命を育む環境を
守っていくための「生きる力」を身につけることを目的とします。

今、そして
未来の子どもたちへ。

ACCESS

無料送迎バス運行

●自動車をご利用の場合—《駐車場の紀美野町文化センターより送迎バスを運行》

阪和自動車道海南 ICより約40分・海南東 ICより約35分・泉南 ICより約50分。

駐車場＝紀美野町文化センター(和歌山県海南郡紀美野町神野市場218番地)

●電車をご利用の場合—《和歌山電鉄貴志川線貴志駅より送迎バスを運行》

和歌山電鉄貴志川線貴志駅下車タクシーにて約15分。JR紀勢本線海南駅下車タクシーにて約35分。



〒640-1025 和歌山県海南郡紀美野町真国宮56

2010年

11月7日(日)

当日祭 【10:00~】

会場

りら創造芸術高等専修学校

世界民族祭 in 真国 《紀美野町》

今、そして未来の子どもたちへー「ONENESS! 国境を越えて!」

●各国の舞台 (子どもたちへのメッセージを込めて)

◎韓国 ◎ペルー ◎インド ◎スコットランド ◎ブラジル ◎ポーランド
◎ハワイ ◎その他、様々な国が参加予定

●日本の舞台

◎「やまと舞」かなさきふみこ ◎疾風打太鼓
◎創作舞踊「真」ダンスアートカンパニー 櫻都 (さくら)
生徒による舞台 「淡路人形浄瑠璃 (兵庫県立三原高等学校)」
「和太鼓 (和歌山県立海南高校美里分校)」
「りら創造芸術高等専修学校」

●世界の文化の展示・食の紹介

★最後に餅まきを予定しています。

各種楽しい
ブースを開設

◎和歌山電鉄 タマ駅長ブース ◎着物着付けブース
◎各国の食の紹介ブース ◎お茶会ブース
◎地区住民による美味しい飲食ブースも開設 ◎他



2010年

11月6日(土)

前夜祭 【16:00~】

会場

りら創造芸術高等専修学校

特設プロジェクターでライブする新しいアート

デジタル掛け軸

D-K LIVE

和歌山
再上陸

長谷川氏の映像と音楽が織りなす幻想空間ー「幻想の森 真国の郷」



D-K = デジタル掛け軸 (DIGITAL-KAKEJIKU) ・長谷川 章 (AKIRA HASEGAWA)



「D-K」は、パソコンを使って制作した映像を容量の大きい専用プロジェクターで自然の山やビル・駅舎・寺院などの大きな建物に映し出す光のアート。創作者の長谷川氏は日本民間放送連盟 TVCM 部門最優秀賞をはじめ数々の賞を受賞。日本人の持つ無常の精神を表現しようとして D-K (デジタル掛け軸) を創作しアメリカ・サンノゼ・上海など世界各地で開催。デジタルアートの歴史を創るとともに1996年にコンセプトが発表されて以来、世界的に評価を得ている光のアートです。

音楽と舞踊の夕べ

●ライア (竖琴) 演奏 小嶋さちほ (沖縄出身)
●ディジュリドゥー (アボリジニの楽器) kinya
●海南南中ソーラン ●和歌山よさこい
●他

2010年

11月6日(土)

前日祭 【13:00~15:30】

会場

真国丹生神社境内

高野西街道 伝統芸能まつり in 紀美野町 同時開催

高野西街道に古来から伝わる伝統芸能が一堂に会して奉納する祝祭ー「高野西街道の伝統芸能を後世に伝えよう」

●野上八幡宮獅子舞 ●梅中傘踊り ●真国御田の舞
●龍光寺纏 (まとい) 太鼓 ●四郷千両踊り
●大窪の笠踊 ●他

真国御田の舞 【真国御田春鍬規式】

人口の減少により継承が困難になっていた「真国御田の舞」が復活。古くから真国の地に伝わるこの伝統芸能は、田の神を信仰し、田を護り、祖先をうやまい、一年の豊作を祈願する古式ゆかしい民族芸能で、田植えの準備から脱穀まで米作りの1年間を村人たちのかわり合いと語りを中心に表現されています。



■主催: 世界民族祭 in 真国 (紀美野町) 実行委員会

■後援: 和歌山県・和歌山県教育委員会・紀美野町議会・紀美野町教育委員会・紀美野町商工会・紀美野町文化協会・(社)和歌山県青少年育成協会・紀美野町まちづくり推進協議会・(財)大桑教育文化振興財団・株式会社テレビ和歌山・株式会社和歌山放送

■協力: 和歌山電鉄株式会社・和歌山県立海南高校大成校舎・和歌山県立海南高校美里分校・きのくに子どもの村学園・りら創造芸術高等専修学校・野上八幡宮・真国丹生神社・真国地区民の方々

お問い合わせは...

世界民族祭 in 真国 (紀美野町) 実行委員会事務局 (りら創造芸術高等専修学校内) TEL&FAX.073-497-0749

E-mail=makuni.minnzokusai2010@gmail.com ホームページURL=http://sekaiminzokusai.web.fc2.com/ (世界民族祭 真国) で検索

今、そして未来の子どもたちへ。